



しよくいんかいぎ
職員会議では..

がっき はじ げつ た
3学期が始まり1か月が経ちました。いま しんがた
今も新型コロナウイルスの感染拡大が続き予断を許さない状況にあります
が、がっこう かんせんたいさく
学校では感染対策をしっかりとりながら教育活動の充実に努めています。ほごしゃ みなさま
保護者の皆様には、子どもの健康
かんり とく かんせんたいさく りかい きょうりょく
管理、特に感染対策にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

がっこう では つき はじ しよくいんかいぎ ひら きょういかつどう きょうぎ
さて、学校では月の初めに職員会議を開き、教育活動について協議をしています。会議の初めには、こうちょう
校長から 子どもたちの善き姿や各学年の頑張り、先生方をお願いしたいこと等を話しています。1月の職員会議では、3
がっき たいせつ てん はな
学期に大切にしたいこと3点を話しました。ここでは、そのうちの2点を紹介します。

てんめ あたら はつそう くふう
1点目は、新しい発想と工夫でこのピンチをチャンスに変える取組を進めることです。

次の3つの視点で、今後の教育活動を再構築してほしいと呼びかけました。

してん かいかく きぞん とりくみ すこ て くわ あたら か ち う だ
視点1 「改革」..既存の取組に少し手を加えて新しい価値を生み出す

してん へんかく きぞん とりくみ まった あたら
視点2 「変革」..既存の取組を全く新しいものに変える

してん はいし ちゆうし きぞん とりくみ おも き や
視点3 「廃止・中止」..既存の取組を思い切って止める

がっき とりくみ じょうき してん さいこうちく せい か あ
2学期の取組においても、上記の視点で再構築し成果を上げることができたものがあります。たとえば、がくねん
りーたいかい ねんしゅうが(りよこう へんかく じんけんしゅうかい かいかく おんがくかい ちゆうし
大会・6年修学旅行(変革)、人権集会(改革)、音楽会(中止)などで、来年度の教育活動を計画する上での
さんこう
参考にしたいと考えています。



てんめ みぜんぼうし つと
2点目は、いじめの未然防止に努めることです。

ほんこう
本校においてもいじめは発生していますが、そうきはつけん そしきたいおう
早期発見と組織対応により、またほごしゃ みなさま きょうりょく かい
保護者の皆様のご協力により解
けつ いた
決に至っております。ありがとうございます。今後も「子どもが安心していきいきと学べる学校」をめざすため、いじ
めを生まない土壌づくり、つまり「子どもが生き生きと活躍できる場・機会の保障」に力を入れていきたいと考
かんが
えています。

かつやく ば
活躍できる場があることによって、とも せんせい みと
友だちや先生から認めってもらったり、みんなの役に立っているという自己有用
かん も
感を持つたりすることができます。じこが じゅうじつ
自己が充実することで自分を大切にすることも、きもちや たいど ほぐれ、 たしや たいせつ
にする気持ちや態度の醸成につながります。自己有用感を高める経験の積み上げが、いじめや問題行動を生ま
ない土壌づくりにつながると考えます。せんせい
先生方には、「子どもが生き生きと活躍できる場や機会」をがくじゅう がくねん がっ
こうぎょうじどう なか しよく
校行事等の中に仕組んでほしいと呼びかけました。

さいきん わたし こころ と
最近、私の心に留まった言葉を紹介します。(せいぶつがくしゃ
生物学者 レイチェル・カーソンの言葉) ことば

うつく うつく かん かんかく あたら み ち かんげき おも あわ さんたん あい
「美しいものを美しいと感じる感覚、新しいものや未知なものにふれたときの感激、思いやり、哀れみ、賛嘆や愛
じょう さまざま かたち かんじょう よ さ つぎ たいしやう
情などの様々な形の感情がひとたび呼び呼び覚まされると、次はその対象となるものについてもっと知りたいと思うよう
になります。」



